

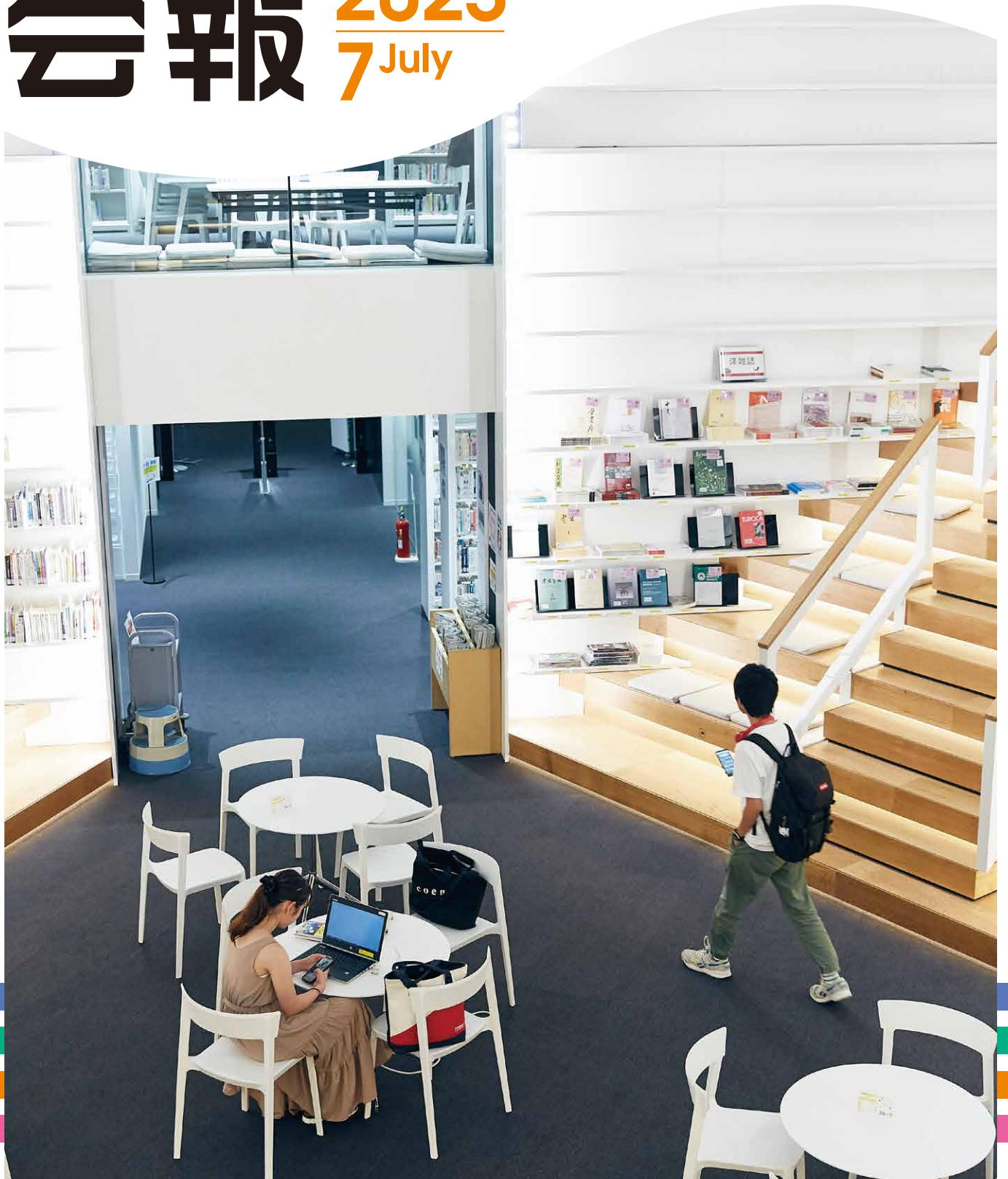
追手門学院大学

教育後援会 会報

2023

7 July

VOL
109



追手門学院大学
教育後援会
会報 2023
 7July

- 02 ごあいさつ
 教育後援会 会長 笠間 優雄
 追手門学院大学 学長 真銅 正宏
- 03 総会報告
- 05 学生インタビュー
- 07 追大式就活 就職支援
- 09 留学体験報告
- 10 クラブ活動紹介
- 11 新学部誕生 法学部
 奨学金のご案内
- 12 見学懇親会のご案内
- 13 おうてもん塾開催！
 第57回 学園祭開催！
- 14 教育後援会 活動報告



追手門学院大学教育後援会
 会長 笠間 優雄

新会員の皆さまへ

教育後援会会長の笠間優雄でございます。

この度は、お子様の追手門学院大学ご入学を心よりお祝い申し上げます。

また、保護者の皆様を追手門学院大学教育後援会の新会員としてお迎えすることができ大変嬉しく心強く感じております。さて、教育後援会とは、大学創設時より発足し、大学と保護者の強い連携を図りながら活動をしている団体であります。当会は大学の教育方針に則り、学生への福祉の増進、教育環境の向上及び会員の親睦を図ることを目的として、教育活動・課外活動・就職活動への援助、大学諸施設設備への協力、奨学金の給付などを行っております。

また、会員様へのプログラムとして、保護者のための就職講演会、見学懇親会など幅広く様々な活動を実施し、参加の呼びかけ活動を行っております。

また、昨今では、世界的大規模で感染拡大を行った新型コロナウイルスの感染予防の為の対策として、大学側からの要請などに応じて日々柔軟に対応し、通常の学生生活を送れるよう支援させて頂いております。

今後、大学の一層の発展とお子様方が充実した学生生活を送れるよう取り組んで参ります。深いご理解とあたたかいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



追手門学院大学
 学長 真銅 正宏

保護者の皆さまへ

今年は桜の開花が早く、4月6日には早くも葉桜が多く見られました。鮮やかな新緑の中、この日、2200名を超える新入生を迎える、にぎやかな入学式が挙行されました。会場の大府立国際会議場の前では、式後も、多くの新入生が記念撮影する姿が、長い時間にわたって見られました。

本学は、この4月から、法学部を設置しました。これで本学は8学部体制となり、いわゆる人文・社会科学系の学部は、かなり充実したものとなりました。今後は、真の総合大学化を目指し、理系学部設置の検討をさらに進めていきます。

また4月からは、新型コロナウイルス対策のマスク着用も任意の扱いとなりました。これを機に、学生たちが、大学生活をより自由に楽しんでくれることを願っています。

本学の特徴的な教育である、「行動して学び、学びながら行動する」OIDAIWIL、すなわちグループワークやプレゼンテーションを重要視した授業やインターシッピングなどをさらに充実し、また、学修者本位の教育OIDAIMATCH、すなわち教育DXも含めた、学生一人一人の成長を可視化し見守る教育を進めていきます。

また、13週の学期中のみならず、夏期休暇などを有意義に過ごしてもらおうよう、様々なプログラムを用意します。本年度も本学の教育の高度化への取り組みにご理解賜り、共に学生たちの「今」を支えてくださいますよう、ご後援のほどよろしくお願い申し上げます。

2022年度

教育後援会事業報告

本会は、
 1 学生の福祉を増進する
 2 教育環境の向上に寄与する
 3 大学と家庭の連携及び会員相互の親睦を図る
 を目的として、2022年度事業計画に基づき、次の事業を実施しました。

1 学生への助成

(1) 奨学金の給付
 (給付奨学金及び修学援助給付奨学金)

●教育後援会給付奨学金

修学の熱意があるにもかかわらず、経済的理由により修学困難な学生を援助することを目的とする。2022年度は計30名の学生に給付した。

●教育後援会修学援助給付奨学金

学資支弁者たる父母または保証人が死亡したことによる家計急変のために、修学を継続することが経済的に困難となった学生の学費等を援助することを目的とする。2022年度は13名の学生に給付した。

(2) 就職活動対策のための講座に関する補助

リーディング企業への就活に挑戦するための講座や就職ガイダンス等にかかる講師料の援助、SPI対策講座に関する援助を行った。

(3) 国際交流活動に対する援助

語学検定の検定料援助、学部留学準備プログラムの援助等を行った。

(4) 課外活動に対する援助

課外活動団体の大会出場にかかる諸経費、学外施設の利用料及び成績優秀団体への報奨金等の援助を行った。

(5) 朝定食、昼定食の費用一部援助

春学期、秋学期授業期間中に食堂で販売される朝定食、昼定食の費用を一部援助した。安威、総持寺の両キャンパスにて実施。

(6) 入学・卒業記念品の贈呈

2022年度卒業生への卒業記念品として、ペーパーウェイトとボールペンを贈呈した。
 2023年度入学生への入学記念品として、携帯型アルコール消毒スプレーと図書カードを贈呈した。

2 大学への援助

(1) 大学設備充実のための援助

総持寺キャンパス ディスカバリープロムナードへの図書・雑誌購入の支援を行った。

(2) 教育後援会事務代行にかかる経費補填

3 大学と家庭との連絡、会員相互の親睦

(1) 会報の発行(7月)

2022年7月に会報第108号を発行した。

(2) ホームページを通じての会員への広報

各行事のお知らせや報告等、インターネットによる情報発信の充実を図った。

(3) 見学懇親会の開催

2022年10月1日に宝塚ホテルでの昼食会・宝塚歌劇観劇を実施した。

(4) 特別公開講座「おうちもん塾」の開催

2022年度大学学園祭にて落語と女道楽の講演会を実施した。

(5) 学園祭への参加

2022年度大学学園祭にて模擬店を出店し、弁当・お菓子等を販売した。

(6) 実行委員会、会員総会の開催

実行委員会を4回実施した。6月に、総持寺キャンパスにて総会を実施した。

(7) 慶弔規定にもとづく祝金及び弔慰金の給付

4 教育振興会等との連携

(1) 初等中等PTAとの連携

見学懇親会、おうちもん塾を教育振興会との共催で実施した。

(2) 大学校友会との連携

2023年度 教育後援会収支予算書
 2023.4.1~2024.3.31

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
(収入の部)				
会費	43,595,000	51,435,000	△7,840,000	@5,000円×8,289名@10,000円×215名(2023年5月1日現在)
会員研修参加費	1,000,000	1,000,000	0	見学懇親会参加費(教育後援会90名、学校関係者10名)
受取利息配当金	500	500	0	預金利息(2022年度実績 848円)
当年度収入合計	44,595,500	52,435,500	△7,840,000	
前年度繰越金	93,173,031	92,409,244	763,787	
収入の部合計	137,768,531	144,844,744	△7,076,213	
(支出の部)				
渉外費	100,000	100,000	0	渉外活動費
会議費	100,000	100,000	0	実行委員会、総会準備委員会等
会員研修費	3,000,000	3,000,000	0	見学懇親会旅費、おうちもん塾運営費
教育・就職講演会援助費	600,000	700,000	△100,000	総会、学園祭費用
学生奨学助成費	19,250,000	17,750,000	1,500,000	給付奨学金1,275万円(@425,000円×30名)、修学援助給付奨学金650万円(@500,000円×13名)
学生関係援助費	19,000,000	40,000,000	△21,000,000	課外活動への援助(200万円)、就職活動への援助(250万円)、国際交流事業への援助(300万円)、食卓朝食昼食援助(400万円)、図書購入への援助(150万円)、トレーニングセンター機器購入への援助(300万円)、電子図書への援助(300万円)
会報作成費	1,000,000	1,000,000	0	会報発行費(年1回)
記念品費	7,500,000	6,720,000	780,000	入学・卒業記念品の贈呈 入学@1,200円×2,400名 卒業@2,200円×2,100名
慶弔費	600,000	500,000	100,000	祝金及び弔慰金・供花など
通信費	2,000,000	2,500,000	△500,000	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子)他
事務費	800,000	1,000,000	△200,000	事務用品、封筒、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	250,000	0	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	10,000	0	残高証明書発行手数料
事務代行費	1,200,000	1,200,000	0	教育後援会事務の委託にかかる経費補填
予備費	1,000,000	1,000,000	0	
当年度支出合計	56,410,000	75,830,000	△19,420,000	
次年度繰越金	81,358,531	69,014,744	12,343,787	
支出の部合計	137,768,531	144,844,744	△7,076,213	

2022年度 教育後援会収支計算書
 2022.4.1~2023.3.31

科目	予算額	決算額	差異	備考
(収入の部)				
会費	51,435,000	50,975,000	460,000	@5,000円×6,147名 @10,000円×2,024名
会員研修参加費	1,000,000	803,000	197,000	見学懇親会参加費
受取利息配当金	500	848	△348	
雑収入	0	94,300	△94,300	学園祭模擬店収益
当年度収入合計	52,435,500	51,873,148	562,352	
前年度繰越金	92,409,244	92,409,244	0	
収入の部合計	144,844,744	144,282,392	562,352	
(支出の部)				
渉外費	100,000	10,000	90,000	5/28 校友会結成50周年お祝い金
会議費	100,000	18,554	81,446	教育後援会委員会用お茶、お弁当等
会員研修費	3,000,000	1,702,700	1,297,300	10/1 2022年度見学懇親会、10/30 2022年度おうちもん塾費用
教育・就職講演会援助費	700,000	175,204	524,796	総会資料封入紙袋、学園祭模擬店販売用 弁当、煎餅、鏡餅
学生奨学助成費	17,750,000	19,050,000	△1,300,000	給付奨学金1,255万円(@375,000円×4名、@425,000円×26名) 修学援助給付奨学金650万円(@500,000円×13名)
学生関係援助費	40,000,000	18,043,450	21,956,550	課外活動への援助、就職活動支援、学生の語学学習等にかかる活動への支援、食卓朝食・昼食援助、新キャンパス図書雑誌への支援
会報発行費	1,000,000	771,584	228,416	会報発行費(年1回)
記念品費	6,720,000	6,985,620	△265,620	入学・卒業記念品の贈呈 入学記念品図書カード@1,000円×2,400名、カーダラ除菌スプレー@200円×2,500名、卒業記念品(冊)名刺入れ@1,780円×29名(秋)ペーパーウェイト・ボールペンセット@2,200円×1,790名
慶弔費	500,000	540,500	△40,500	弔慰金・供花など
通信費	2,500,000	1,728,764	771,236	会報郵送料、各種案内状郵送料(総会冊子)他
事務費	1,000,000	695,325	304,675	事務用品、封筒代、会報・案内状封入作業代ほか
広報費	250,000	187,220	62,780	ホームページの維持・更新料ほか
雑費	10,000	440	9,560	残高証明書発行手数料
事務代行費	1,200,000	1,200,000	0	教育後援会事務委託にかかる経費補填
予備費	1,000,000	0	1,000,000	
当年度支出合計	75,830,000	51,109,361	24,720,639	
次年度繰越金	69,014,744	93,173,031	△24,158,287	
支出の部合計	144,844,744	144,282,392	562,352	

上記のとおり報告いたします。
 2022年度教育後援会の会計について監査の結果、すべて適正、かつ正確であることを認めます。
 2023年5月13日
 追手門学院大学教育後援会
 会計監査 森本 稔子
 会計監査 松井 智子

2023年度 教育後援会役員

- 会長(1名)
 笠間 優雄(国際教養/4年)
- 副会長(2名)
 小野 仁美(地域創造/4年)
 伊藤 久美子(経 営/2年)
- 会計(2名)
 寺崎 喜雄(経営経済/3・2年)
 梶元 周輔(財務課長)
- 会計監査(2名)
 松井 智子(経 営/4年)
 沢田 香貴美(社 会/2年)
- 委員(18名以内)
 丸岡 修一(経 営/1年)
 松井 佳子(社 会/1年)
 日高 聖一(地域創造/1年)
 東島 かおり(経 済/1年)
 竹林 真(法 学/1年)
 高居 麗子(経 営/1年)
 河端 政弘(心 理/1年)
 山下 彩子(社 会/2年)
 土屋 聖子(経 済/2年)
 杉原 幸治(経 済/2年)
 木村 知美(地域創造/4年)
 海老 洋美(国際教養/4年)
 松井 智子(経 営/4年)
 沢田 香貴美(社 会/2年)

2023年度は、新役員8名が就任し、合計19名で活動してまいります。

コロナ禍を乗り越えて、大学W杯で優勝を果たす

学生インタビュー 追手門学院大学応援団 チアリーダー部 SOLDIERS



2023年1月にアメリカで開催された「University World Cup Cheerleading Championships 2023」に出場し、ゲームデースプリットプログラム部門で1位を獲得。部員のみなさんに大会を振り返っていただきました。

主将 山近美空さん (社会学部4年)
西田菜月さん (社会学部4年)
齊藤佳帆さん (社会学部3年)

チアリーディングとチアダンスのコラボ演技

「初めての世界大会に出場してどんなことを感じましたか？」

山近 客席へのアピールの積極性や、観客の盛り上がりなど、国内大会と雰囲気の違い、字ぶりがたくさんありました。出場を目標に練習に励み、それが叶って1位になったときはうれしかったです。100%の力を出し切れば結果がついてくると信じて練習してきたので自信になりました。

齊藤 海外の選手が同世代ということに驚きました。「凄いな」という気持ちと、「自分もできる」という気持ち。これからはもっと頑張ろうという気持ちになりました。

「各国のチアのパフォーマンスを見てどんなことを感じましたか？」

西田 会場の盛り上がり方、自己表現が日本人の選手よりもすぐれている、自分たちの足りなさを感じました。本場のチアスピリットが伝わった演技を身近に見ることができたことが印象に残っています。

齊藤 ジャンプしたり、キックしたり、アクロバティックな動きをしたり、足の上げ方など、一つのアピールの大切さを感じました。観客を巻き込んでアピールするところに惹かれたので応援や競技の中で取り入れていきたいですね。

「大会はどんなふうに行われて演技では何が求められるのでしょうか？」

山近 アメフトの試合の応援を想定した演技で、私たちが強みとするチアダンスとチアリーディングのコラボ演技が評価されて出場することになりました。入退場を含めて3分以内の演技で、声を出して応援する「コール」や、ハーフトイムの演技も含まれて採点の対象になります。

齊藤 組体操のようなアクロバティックなチアリーディングと、フロアを使ってダンス、ターン、ジャンプといった技や、一列に並んで行うライティングなど、構成するチアダンスとがコラボして、一体となって会場を盛り上げていくのが私たちのスタイルです。

「大学の部活動の試合に帯同しての応援のチアと、チアの大会出場などの競技としてのチアとの違いはなんですか？」



担当コーチより



ヘッドコーチ
小島智子さん

3年にわたるコロナ禍で「密になつてはいけない」「声を出してはいけない」学校生活を送ってきたメンバーたち。大会が開催されず、部活の試合にも帯同できず、世界大会出場までに多くの苦労がありました。そんな中で出場権を獲得し、優勝できたのは本当に素晴らしいことです。今回の経験を生かし、ぜひこれからの活動につなげてもらえればと思います。

本学のチアリーダー部はチアリーディング部門とダンス部門で構成されています。組体操のようなダイナミックな演技と、個々の技能をシンクロさせたタンブリングやジャンプなどが特徴のチアリーディング部門、ポンポンを使った演技やフォーメーションなど、同調性と美しさが求められるチアダンス部門、2部門による合同のパフォーマンスは全国でも珍しいSOLDIERSならではのコラボ演技です。

異なる特徴をもつ2つのチアの強みをどのように演技に生かすか。パイオニアとして部門の壁を破って困難に立ち向かい、強いチアリーダーとして乗り越えていこうという思いが、ソルジャーズのチーム名とロゴマークに込められています。

チアの心、本場のチアスピリットの要は「謙虚」。お互いへの謙虚さを持ち続けなければいいチームワークは生まれません。チーム理念の「自立・協力・謙虚・感謝」のもと、今回の経験を生かし、これからの活動につなげてほしいと思います。

Profile

1988年に追手門学院大学アメフト部の応援パートとして創部。2015年にチアダンス部門を立ち上げ、チアリーディングと2部門のコラボ演技を得意とする。2016年に応援団チアリーダー部に改編。試合の応援、地域イベントの参加、体験会などを中心に活動中。

<https://oidai-cheer.com>



選が始まる9月まで時間は少ないですが、今回の経験を生かして練習に取り組みたいと思います。

「あごを引いて下を向いてしまったり、意識と技術を合わせるのが大変でした。連続出場と連覇をめざし、最後の1年にかける思い」

「チアを続けてきてよかったことを教えてください。」

山近 チアは魅せる競技で表現するスポーツとして楽しさを感じていました。やっつけている私も楽しいし、見ている人へ何かを伝えられるところに魅力を感じ、とにかく、やっつけて楽しいという気持ちで強くて続けることができたと思っています。

西田 チアは自己表現すればするだけ「いい」と言ってもらえるので、コンプレックスがあってもどんな自分でも受け入れてくれる世界が魅力でした。競技や応援を通して自分を伝え、「いい」と言ってもらえることがうれしかった。自分を認めてもらえる居心地がよい場所です。

齊藤 高校から応援のチアと競技のチアをやっていて、応援は選手を応援する立場で、競技は自分が選手として応援される立場になり、両方を経験できるところです。応援して試合に勝てば応援してよかったと思える達成感と、競技は順位にこだわって頑張る過程を含めてやりがいがあります。

「シーズンが始まりましたが、今年の目標と抱負を聞かせてください。」

山近 今年はコロナが緩和されて試合をはじめ、地域のイベントにも出させていただけになるようになりました。私は4年生で今年がいろいろなことを学んで知る最後のチャンスなので、2023年

西田 部活の応援では選手に気持ちを届けること、お客さんを巻き込んで盛り上げるのが求められます。チアの大会は応援よりも動きが激しく、所定の時間内にテクニック要素のジャンプやターン、フォーメーションの変化など、多彩な演技が求められます。どちらも楽しい気持ちは変わらなませんが、大会では自分たちがチアというスポーツ競技の選手として勝ちたいという思いがあります。

「今回の国際大会出場決定から本番まで、1か月の短い時間の中でのような練習に取り組んできたのですか？」

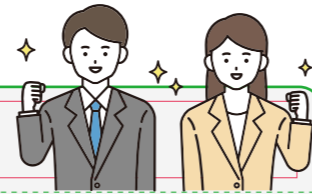
山近 メンバーで話し合い、3分間の演技を通して10本ノミスを成功させることを目標に決めました。ノミスを成功するにはチームが一つにならないとできません。それを乗り越えたからこそ一致団結して大会に臨み、気持ちを前に出して伝える演技につながったと思います。

西田 失敗したら1本目からやり直してメンバー同士でミスを確認し、「次の1本を成功させよう」と手をつないで陣を組んだり、「次はテンション上げてマックスの演技で盛り上げよう」とお互い励まし合って演技に挑み、ノミスを10本クリアしてチームの絆が深まってきました。

「チアダンスとチアリーディングのコラボ演技のむずかしさはどんなところなのですか？」

山近 お互いの演技の構成を理解して合わせることです。技の部分よりもコロナ禍で活動できず、応援の経験がなかったので、お客さんを巻き込んで伝えることがむずかしかったです。お客さんが上にいて視線を上に向けなければならぬの

追大式就活サポート 3年生対象



3月	STEP-1 シューカツ決起集会 スタート編		
4月	相手を理解する 業界・企業研究	自分を表現する 自己分析 ES・履歴書 就活の落とし穴を知る 自己分析	筆記試験対策
5月	学外イベント参加の心得 内定獲得に向けたポイントレクチャー	自己PR作成 自己PR添削 <small>有名企業インターンシップ対策用</small> ES作成(基礎) <small>有名企業インターンシップ対策用</small> ES作成(応用)	筆記試験 SPI対策講座 <春学期連続講座>
6月	インターンシップエントリー大会 学内インターンシップ企業説明会	面接・GD	SPI受検・フィードバック
7月	STEP-2 シューカツ決起集会 春学期の振り返り編		
7月		夏インターンシップ参加直前レクチャー 1日完結 今からはじめる就活基礎講座	SPI対策講座<春学期連続講座>
8月			SPI対策講座<夏季集中講座>
9月	有名企業社員による就活レクチャー		
10月	STEP-3 シューカツ決起集会 秋学期の動き方編		
10月	インターンシップエントリー大会	面接練習 <small>有名企業本選考対策用</small> ES対策(志望動機・自己PR)	SPI対策講座 <秋学期連続講座>
11月	学内個別企業説明会	<small>有名企業本選考対策用</small> GD練習	
12月		自己分析 <small>有名企業本選考対策用</small> 面接練習	
1月	STEP-4 シューカツ決起集会 総集編		
1月		企業研究・志望動機作成	SPI対策講座<冬季集中講座>
2月	学内企業説明会 本選考エントリー大会		SPI対策講座<直前対策講座>
3月	学内個別企業説明会		

解説講座 …「就活のコツ」についてレクチャー 実践講座 …「やってみる」ことで着実に身につける マッチング企画 …「会ってみる」ことで正しく理解する
 有名企業チャレンジ企画 …「有名企業への選考突破力」を身につけて内定獲得を目指す

2022年度の就職実績と今後の支援

本学では、1人でも多くの学生が卒業後に社会人としての第一歩を踏み出せるよう、「就職率」の向上に取り組むとともに、多様なフィールドで卒業生が活躍できるよう「就職先」も意識した支援を行っております。また、公務員を目指す学生についても、国家公務員や地方上級公務員の合格実績向上に向け、1年生から体系立てたプログラムを実施しております。

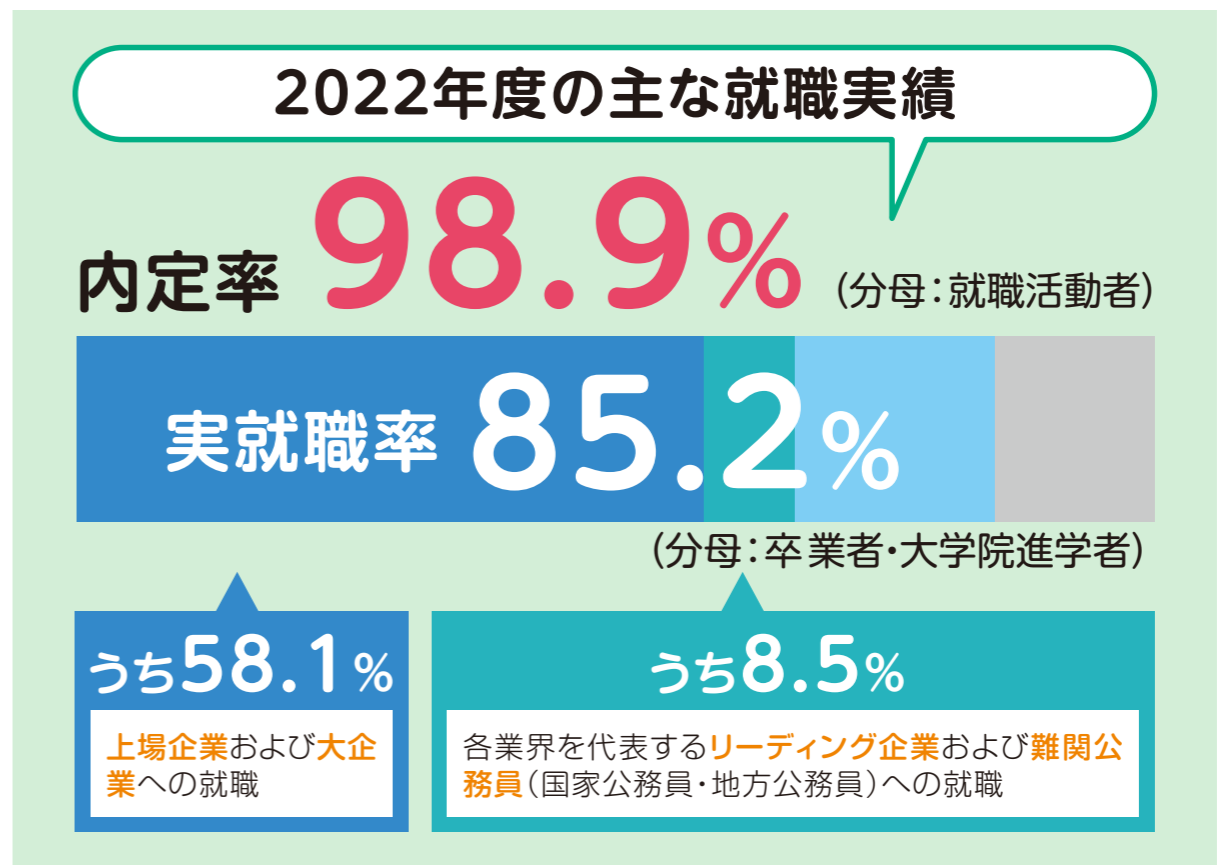
2022年度の就職実績は、就職活動者数を分母とした就職内定率が98.9%、卒業生数から大学院進学者数を除いた数を分母とした実就職率が昨年度から2.8ポイントUPの85.2%となりました。企業の採用意欲が回復したことに加え、「わかる」から「できる」までをサポートする本学の就職支援が功を奏した結果と考えております。また、全就職先におけるリーディング企業の割合、上場大手企業の割合は過去最高の実績となりました。就職する企業の規模については、学生の希望もありますので一概に大企業への就職が第一というわけではありませんが、コロナ禍や世界情勢など、先行きが不透明なこの時代では企業の体力(=規模)も重要な指標であると考えております。今後も就職先の決定をゴールとするの



ではなく、その先も見据えた就職支援を進めてまいります。

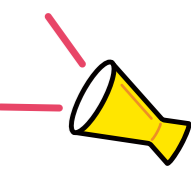
また資格については本学が正課外で実施する資格講座から複数名の国家公務員、地方上級公務員を輩出いたしました。今後も資格取得という成功体験を通じて学生が自信を持ち、希望する将来の進路に進むことができるよう、合格実績にこだわった支援を継続してまいります。

引き続き、ご父兄の皆様のご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



01 追大式就活就職支援

「わかる」から「できる」までをサポート!



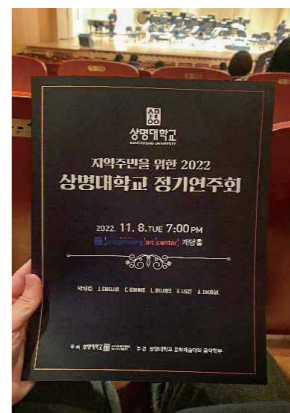
02 留学体験報告

現地で生活する中で文化や歴史、価値観など日本では実感できないことを吸収する

国際教養学部 横山リサさん(3年生)

ある週の活動内容

期末考査期間が始まり、今週だけでも発表2個、試験を2個行いました。他の学生の発表を聞いて、様々な視点から物事を考えており、自分の発表は何が足りないのか、どこを直すべきなのかなど様々な発見をすることができました。



米国で経営学に対する知識を深め、将来の海外MBA取得の一助とする

経営学部 大西京汰さん(2022年度卒業)

ある週の活動内容

ビジネスコミュニケーションの授業において、グループディスカッションで自身の考えを英語で正確に伝える、相手の意見を正確に汲み取り、議論を活発化させるといったことが出来るレベルの英語力はまだ身につけておらず、ディスカッションの後半では置物状態になってしまいました。



活動での経験を通して気づいたこと

課題や授業を受けていくなかで、自分で考えて問題を解決する力が身に付きました。また、人前で喋るといことが苦手だったので、プレゼンテーションが多く、何回も重ねていくうちに少しは克服することができました。

留学での経験を通して学んだこと

留学生活の中で親切でとても暖かい人たちにたくさん会うことができました。それぞれの考え方や文化の違いなど、多くのことを知ることができました。自分の考えを豊かにするのに、人と出会うことはとても大事だと感じます。



活動での経験を通して気づいたこと

今後はより英語力を向上させるために今回の出来事をモチベーションの燃料として活用し、TOEICやオンライン英会話などの学習を継続して行おうと考えています。

留学での経験を通して学んだこと

留学先では主に英語によるコミュニケーション能力と、様々な国籍の人々と触れ合ったことによる多様性を受け入れる力が成長したと考えております。これまでの留学先で得た学びや経験を、今後のMBA取得及びグローバルに活躍する際に活かしたいと考えております。

03 クラブ活動



体育系・文化系合わせ48の公認クラブがあり、2023年度のクラブ加入者数は1,225人(2023年6月1日現在)。高校時代からしていたことを大学でも続けたり、大学ではあえて違うことを始めたり、大学ならではのクラブに加入したりと、加入の目的や理由はさまざまです。大学からスポーツや楽器を始める先輩たちもたくさんいます。クラブ所属学生は学業と両立し、学生生活を彩り豊かに過ごしています。



- 主な成績**
- 【チアリーダー部】 University World Cup Cheerleading Championships 2023 Cheerleading Game Day Spirit Program部門 第1位!
 - 【女子サッカー部】 第31回全日本女子サッカー選手権大会 ベスト16!
2022年度関西学生女子サッカーリーグ 1部 第3位!
 - 【洋弓部】 第21回全日本学生室内アーチェリー個人選手権大会 男子CP部門 第2位!
女子CP部門 第3位!
第45回関西学生アーチェリーフィールド選手権大会 男子RC部門 第1位!
 - 【硬式野球部】 2022年度阪神大学野球連盟 秋季リーグ戦 2部東 優勝!
 - 【少林寺拳法部】 第60回少林寺拳法関西学生大会 総合優勝!
- など、他のクラブも輝かしい成績を残しています!

茨木安威キャンパスにある人工芝の第1グラウンドをはじめ、体育館、アーチェリー場にテニスコート、トレーニングセンターなど、クラブ活動用施設などが多彩に揃っています。加えて文化系クラブのための和室、スタジオ、アートルーム、会議室まで含めた施設の総面積38,053㎡は、33,800㎡の京セラドーム大阪のほぼ1個分に匹敵する広さです。日々活動に打ち込める環境が整っています。

『ダイハツ・アレグリア』S席観劇とホテルmontre ラ・スール大阪

2023 **10/1** 日 11:00~18:00 (予定) ※雨天決行

12:00~13:30 昼食

●ホテルmontre ラ・スール大阪 (最寄駅:京橋駅・大阪ビジネスパーク駅)
松花堂弁当をお楽しみいただきます

..... **移動** 京橋駅 または 大阪ビジネスパーク駅 → 電車 → 森ノ宮 → 徒歩 → 森ノ宮ビッグトップ

15:30~18:00 観劇(開演15:30)

●森ノ宮ビッグトップ
シルク・ドゥ・ソレイユ『ダイハツ・アレグリア』大阪公演
観劇後、現地にて解散

参加資格

教育後援会会員、卒業生ご父母等、教育振興会会員、ならびにそのご家族

参加費

教育後援会会員(在学生ご父母等) お一人目 **10,000円** お二人目 **13,000円**
卒業生ご父母等、教育振興会会員 お一人につき **13,000円**

※お連れ様はご家族に限ります。 ※各グループ2名様までに限らせていただきます。

申込締切・申込方法

2023年 **8月22日(火)** 締切 先着順、最大定員100名

※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。
※アレグリアのチケット手配の都合上、キャンセルの場合、返金はいたしかねます。



下記URLもしくはQRコードから申し込みページにアクセスし、お申し込みください。

<https://bit.ly/30eutqv>

お申し込みいただいた方にはご案内をお送りします。
9月4日(月)までにお手元に届かない場合は下記連絡先までご連絡ください。

留意事項

公演中止となった場合、ホテルでの食事会のみ開催といたします。また特別警報等により大阪メトロ長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線・片町線、京阪本線の全てが運休した場合、見学懇親会を中止いたします。教育後援会HPに最新の情報を掲載いたしますのでご確認ください。

<http://www.ogu-kyoikukoen.com/>



問い合わせ先 追手門学院大学教育後援会 事務局:学事課

〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15
TEL:072-641-9669 (8月9日~20日は事務局閉室のため電話がつながりません)
主催:追手門学院大学教育後援会 共催:追手門学院教育振興会

06

見学懇親会のご案内

会員の皆さまの見聞をより一層広め、会員相互の親睦を図ることを目的として「見学懇親会」を実施することとなりました。皆さまと秋の一日を楽しく過ごせるように企画いたしました。是非お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

令和の市民視点で法律を考える、新しいスタイルの法学を展開。

法に関する専門知識および法知識の基礎となる基本事項や思考方法といった法的素養とともに、幅広く深い教養、主体的な判断力や豊かな人間性を身につけます。それらを社会のさまざまな場面に適用できる応用力をもって、社会のさまざまな分野で日常的に生じる法的な業務や諸問題を的確に処理することのできる職業人を育成します。

法学部

政策法務コース

企業法務コース

2023年 4月開設

学びの特色

ジェンダーや国際関係、企業法務など、現代のニーズに応える課題を扱う。

これまでの法律家を目指す法学部とは一線を画す、市民目線の法学部を目指しています。オーソドックスな従来のカリキュラムは残しつつ、抽象的な法律の項目だけを学ぶのではなく、個人にとって身近で誰にとっても大切なテーマや、現代社会のニーズに沿った課題についても積極的に扱っていきます。

授業とあわせて相乗効果を狙う-難関公務員試験対策プログラム-

公務員試験で問われる法律系科目については、法学の思考様式の礎となる基礎法学を踏まえたうえで、必須となる憲法・民法・行政法を学ぶことができます。各分野における第一人者の教授陣による授業から法律や政策の専門知識を学び、ゼミ形式の授業で公務員試験の2次試験で必要となるプレゼンテーション能力・論文作成能力を身につけます。さらに、追大なら、国家公務員・地方上級公務員を目指す学生へのサポート体制が充実しています。難関公務員試験対策プログラムでは、国家公務員や地方上級職を目指す学生を、1年次からサポートします。

取得を目指す資格

●宅地建物取引士 ●行政書士

◆高等教育修学支援制度について

2020年度からスタートした、給付型奨学金と授業料等減免がセットになった国の支援制度で、住民税非課税世帯又はこれに準ずる世帯(世帯年収の目安は約380万円以下)の学生が、この制度の対象となります。年2回(春と秋)申請を受付けます。学生にはCAMPUSSQUARE「経済支援のお知らせ」を通じて案内しますので、希望される方は所定の期間内に必要な手続きを行ってください。

※2024年度に制度改正が予定されています。詳細はわかり次第、大学ホームページなどでご連絡します。

詳しく知りたい方はこちらから...

修学支援制度について
(文部科学省)



給付奨学金について
(日本学生支援機構)



◆大学の経済的支援制度について(教育後援会給付奨学金・桜みらい奨学金など)

本学では、大学生生活充実のため様々な事柄にチャレンジしたいと考えている人や、大学で勉強したいという強い意志がありながら経済的に厳しい状況にある人のために、教育後援会給付奨学金をはじめ、様々な経済的支援が用意されています。制度の概要については、右記のQRコードからご確認ください。なお、募集の際はCAMPUSSQUARE「経済支援のお知らせ」を通じて、学生の皆さんにお知らせします。



問い合わせ先

学生支援課

●安威キャンパス(1号館1階) ●総持寺キャンパス(大学棟1階)
平日 9:10~17:00 / shougakukin@otemon.ac.jp

04

新学部誕生

05

奨学金のご案内

07 おうてもん塾開催!

おうてもん塾とは?

おうてもん塾は、追手門学院大学教育後援会が会員相互の親睦を図ること、また教養を高めることを目的として開催している特別講演会です。教育後援会会員の皆様、学生、地域に皆様にも聞いていただきたいと思います。講演会の実現を目指して企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

参加者募集

参加費無料



アマビレフィルハーモニー管弦楽団

茨木を中心に全国で活動する若手中心のオーケストラ。公演回数は300回を超える。2020年に公益社団法人日本オーケストラ連盟に準会員として創立からわずか5年という歴代類を見ない異例の短期間で加入。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、サロンコンサートの他にも保育園、幼稚園、学校などの教育機関への有償訪問公演、高齢者施設からの依頼公演なども積極的に実施。楽団youtubeアカウントより演奏動画を積極的に発信し、広い世代へのクラシック音楽の振興に努め音楽業界の中でも飛躍を成し遂げている。

日時 10月29日(日) 13:00~14:30

場所 追手門学院大学 茨木安威キャンパス

対象 在学生ご父母等・学生・一般の方など

講師 一般社団法人
アマビレフィルハーモニー管弦楽団

お申込み PC・スマートフォン・携帯電話にて、URL もしくは QR コードから申込ページにアクセスし、必要情報をご入力ください。人数にかぎりがございますのでお早めにお申込みください。
お一人ずつのお申込みが必要です。

<https://coubic.com/soukai2023/811990>

締切日 8月31日(木) ※お申込受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

お問い合わせ ☎ 072-641-9669 (教育後援会事務局)

主催 追手門学院大学教育後援会 共催 追手門学院教育振興会



08 教育後援会 2022年度活動報告

2022年度 総会及び各種相談会

2022年6月4日

2020年度、2021年度はコロナ禍により不開催であったため、実に3年ぶりの総会開催となりました。総会終了後は就職活動や留学、奨学金、学修状況についてのご父母等向け各種相談会、またキャンパス自由見学を実施しました。約400名の会員に参加いただきました。ご父母等の皆様が大学を知ることのできる良い機会となりました。



見学懇親会

2022年10月1日

教育後援会会員相互の親睦を図りまた教養を深めることを目的としたイベントとして、3年ぶりの見学懇親会を開催しました。約80名の会員が一堂に集い、宝塚ホテルでの昼食懇親会と宝塚歌劇観劇を楽しみました。宝塚歌劇雪組講演『蒼穹の昴』は初日公演ということもあり、劇場は大変な熱気に包まれました。

2023年度は昼食懇親会とシルク・ドゥ・ソレイユによる『ダイハツ アレグリア』大阪公演の観覧を予定しています。お申し込みは12ページより。



おうてもん塾

2022年10月29日

教育後援会会員の教養を深めるイベントとして、こちらも3年ぶりに開催しました。2022年度は上方落語協会より落語家の桂塩鯛さんと笑福亭喬介さん、女道楽の内海英華さんをお招きし、上方芸能を講演いただきました。初心者向けの解説も交え、笑いの絶えない楽しい時間を過ごしました。

2023年度は茨木市に所在のアマビレフィルハーモニー管弦楽団による演奏会を予定しています。お申し込みは13ページより



学園祭への模擬店出店

2022年10月28日・29日

学生と会員の交流の場として、教育後援会の模擬店を大学学園祭に出店しています。2022年度はお菓子やお弁当、教育後援会で作ったグッズの販売を行いました。学生がキャンパスライフを楽しむ姿を感じることができ、有意義な時間となりました。

2023年度も学園祭への模擬店出店を予定しています。



第57回 学園祭開催!

10月28日(土)・29日(日)の二日間

@茨木安威キャンパス、茨木総持寺キャンパス

今年のテーマは

「一祭合祭～本気笑顔さらけ出せ～」

クラブやサークルなどによる展示・模擬店、野外ステージでのパフォーマンス、豪華ゲストイベント、地域の方やお子様に向けたイベントなどを企画しています。是非ご来場ください!



各種お問合せ先一覧

教学について

▶ 教務課

(授業関係・成績関係・休退学・成績証明書・卒業証明書等に関することなど)

学生生活について

▶ 学生支援課 (奨学金など)

▶ O&Cセンター Student Support

(落し物、スクールバス、定期券に関することなど)

就職・進路支援について

▶ 就職・キャリア支援課

各種資格講座について

▶ 就職・キャリア支援課 資格サポートコーナー

学費について

▶ O&Cセンター学費担当

(授業料・延納等に関することなど)

学生相談について

▶ 学生相談室

(学生相談・心理的ケア等に関することなど)

茨木安威キャンパス 072-641-9628

茨木総持寺キャンパス 072-697-8195

お問い合わせはこちら



<https://www.otemon.ac.jp/guide/contact.html>

追手門学院大学 教育後援会

〒567-8502 茨木市西安威 2-1-15
TEL 072(641)9669 / FAX 072(643)9476
<http://www.ogu-kyoikukoen.com>

追手門学院大学

\\ ホームページもチェック! /

教育後援会

<http://www.ogu-kyoikukoen.com>



学院の情報をメールマガジンでお届け!



追手門学院大学とその他の併設校園および外郭団体である大学校友会と校友会山桜会に関する活動やイベントの最新情報を発信しています。



QRコードからご登録いただけます。

(ページ下部より登録してください)

QRコードを読み取れない場合はこちら

<https://www.otemon.jp/otm-m/>

追手門学院
電子図書館

ライブラリエ

LibrariE

PC・タブレット・スマートフォンで、いつでも!どこでも!
一部の学院の独自資料を読むことができます。



Bridge

[ブリッジ]

学生の目線で切り取った、
追大の旬な情報をお届け!

学生広報スタッフと作る

学生・教員・職員のためのインタラクティブ・マガジン

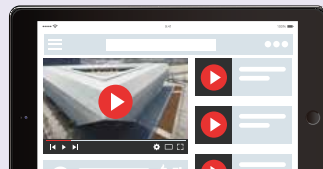
電子書籍でもご覧いただけます!! >>



YouTube

動画でキャンパス見学!
追手門学院公式チャンネルで配信中!

キャンパスや学院の紹介、
教員や先輩からのメッセージ
頑張る追大生の声など、
様々なコンテンツを配信中!



大学 公式SNS

FacebookとTwitter
Instagramで
追大の最新情報を発信!



FOLLOW US!
追手門学院大学



FOLLOW US!
@otemon_gakuin_u



FOLLOW US!
oidai_official

